



むさぼ

# 貪り合う 獣たちの幻影

KONDOH ATSUKO

近藤厚子 原作 / Aダッシュ

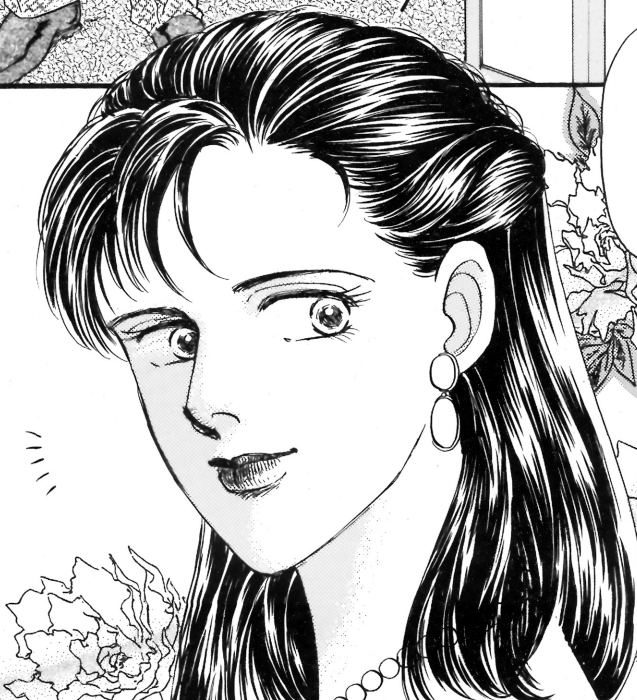
10年ぶりの  
同窓会は

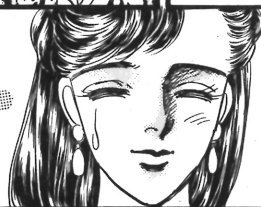
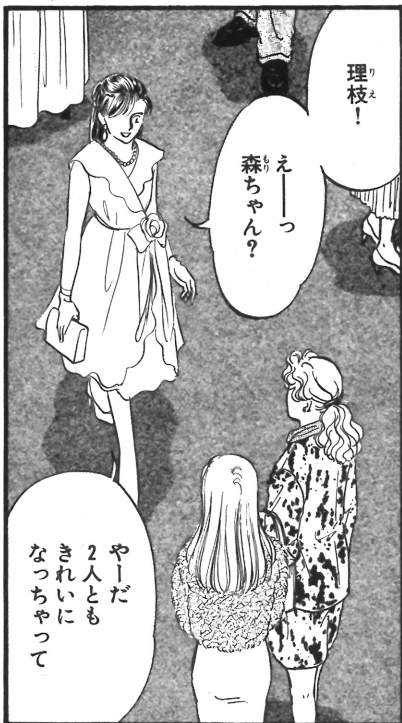
私を少し  
メランコリックに  
させていました

〇〇高校  
第△回同窓

肖子！  
しやうこ

肖子じゃ  
ないの  
しやうこ

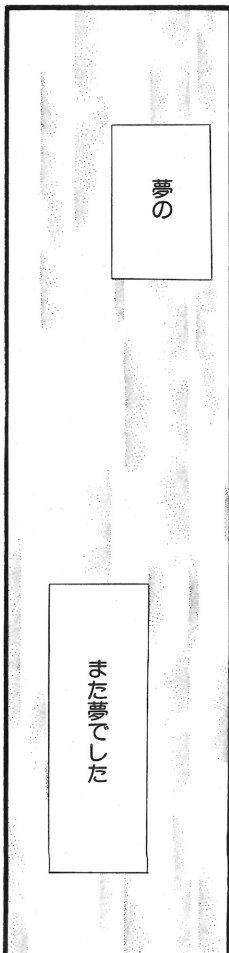






高校卒業と同時に  
7歳上の幼なじみと  
婚約

2年間  
家事手伝いを  
したのち  
結婚



夢の

また夢でした



私には  
独身時代  
というよりも

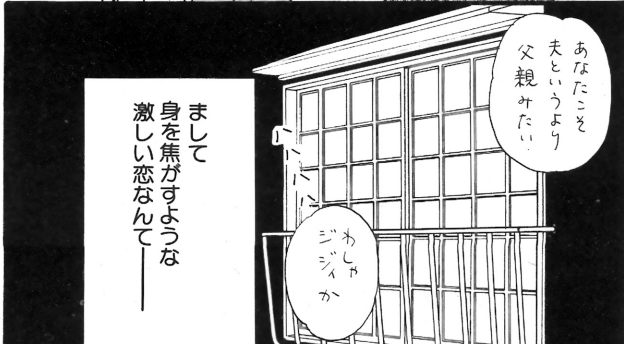
友達同士で  
おしゃべりを  
楽しんだら

トレンドーなお店で  
食事やお酒を  
飲んだりしたことが  
ありません



子供が子供を  
生んだような  
ものだね

やーねえ



あなたこそ  
夫というより  
父親みたい

わしが  
ジジイか

まして  
身を焦がすような  
激しい恋なんて





ええ  
それでね

みんなで  
2次会行こうって  
ことになって

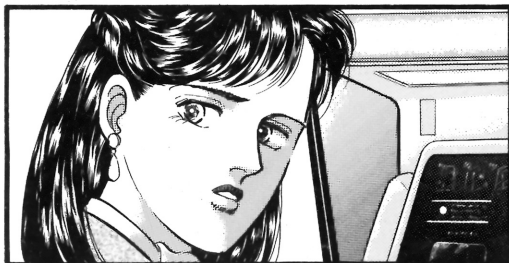


ああ  
どうせ俺は  
子供だよ

それじゃ…

なんて…

ちよつと  
息抜き



お酒…?  
うん  
ちよつとね

なるべく早く  
帰るから

広明ひろあき  
寝かせといて



いいよ  
わかったよ

お前みたいな女  
あいつに  
ノシつけて  
くれてやらあ



わあ  
なんか  
はげし

彼の  
若さのみが持つ  
傲慢な美しさに

私は一瞬――

見とれて  
しまいました

いくつ  
なのかしら



大学生  
みただけど



ふい…

私にはもう  
縁のない世界よね

きやう

あ……っつ

す…  
すみません



あ！

だいじょうぶ  
ですか？

火傷とか  
してませんか



さっきの

あ…いえ

だいじょうぶ  
です

わあ  
どうして



これ！  
おわび



だいぶ  
取れたけど

すみません  
クリーニング代  
弁償します

あ  
いいえ

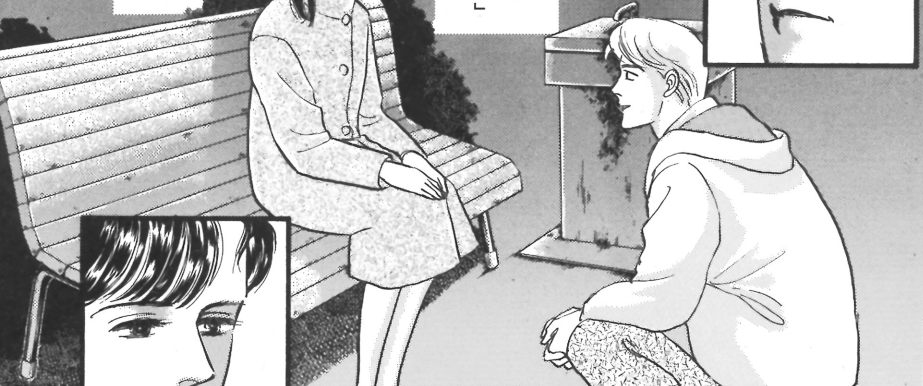


缶で  
悪いけど

あら  
そんな

「よろしく  
私はね…」

「俺…  
林田隆つて  
いうんだ…」

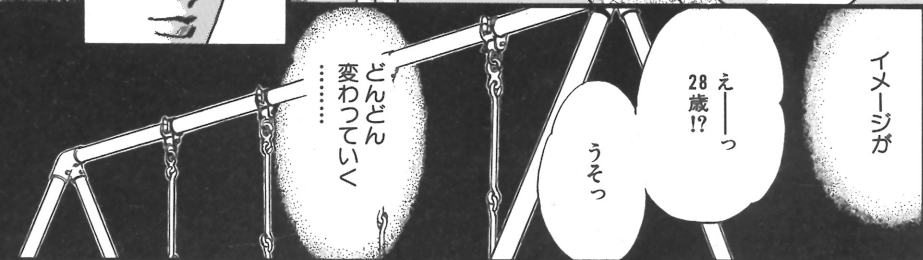


イメージが

えーっ  
28歳!?

うそっ

どんだん  
変わっていく  
……



若いな—  
どう見ても  
20歳位だよ

17歳かあ  
……



初めて会った  
人とは  
思えない

そういう  
あなたも  
高校生には  
見えないわよ

たぶん  
その時の  
私は—

ねえ  
こっちこっち

同窓会で飲んだ  
お酒のせいで  
気分がハイに  
なつていたのでしょ



過ぎた青春への  
物悲しさと

ほーら  
つかまえた

きや——

酔いの  
いきおい……

あー  
なんか

子供の頃  
思い出し  
ちやった

バカ

はっは——

何  
明治時代？

